

農林大って、
思ってたより
面白い。

群馬県立農林大学校に通う、
社会人コースのメンバーに
農林大の“**押しポイント**”
を聞いてみました。



社会人コースとは

社会人を経験した上で、就農を目指す方が対象です。
午前中の座学で農業の基本を学び、午後の実習で実践的
な技術を身につけます。

取得可能な資格

- ・ 大型特殊自動車免許
(農耕車限定)
- ・ 毒物劇物取扱者
- ・ 危険物取扱者
- ・ フォークリフト運転技能講習
- ・ 車両系建設機械
(整地等)
- ・ 日本農業技術検定
- ・ 有機JAS講習
- ・ 土壌医検定



農林大の“押しポイント”は？

- 東郷** じつは最初は農家研修と迷っていた。結果、農林大で正解。座学を通して幅広く、基礎をしっかりと学べた。ジェネラリストを目指すなら、農林大！
- 分枝** 視野が広がった。座学や視察先、周りの仲間に影響されて、おもしろそう、やってみようという気になれた。ここでつくった人脈は財産になる。
- 萩原** 先生がとても親切。就農の具体的な相談にも乗ってもらったし、希望すれば就農相談にも同行してくれる。
- 清水** 免許取得が有難かった。トラクターはもちろん、危険物や土壤医など8種類ほどの免許や資格が得られる。1年間でこれだけ資格が取得できるのは驚き！
- 碓氷** 学生も学校の直売野菜を買えるのが嬉しい。甘いイチゴやバウは必ず買うし、なにより新鮮！

実習でとくに印象に残っていることは？

- 前田** いろいろな品目に触れられるから、自分に合う品目、合わない品目がわかってくる。最初は興味がなかったブロッコリーだったけど今は作業をとおして栽培したくなった。
- 萩原** 栽培した野菜を収穫してその場で食べたときは美味しさに感動した。新たまねぎは瑞々しくて梨を食べているようだったのを覚えている。
- 清水** 金曜の実習は県内農家さんのところで研修をしましたが、いろいろな農家としての“成功例”を見ることができ、とても良い刺激になった。プロの袋詰めのスピードはすごい…！
- 天田** 農業は機械化が進んでいる。学校での実習や研修先でいろんな機械に触れたがネギの調製用機械は良かった。手で調製していると機械の凄さを改めて感じる。
- 清水** 有機専攻では微生物資材をいろいろと培養した。実習で使うほか、自分の農地でも実際に撒いてみて効果を実感した。

入校前に不安だったことと実際のギャップについて

- 分枝** 農業について知識がまったくない状態でのスタートだったけど、全然大丈夫で安心しました。
- 天田** 自分が一番年上かとおもったけどそんなことなかった(笑) 社会人コースは年齢幅が広い。
- 前田** 入校時は自分の農地がない状態だったので農業を始められるか不安もあったが、この1年で得た人脈を生かして無事に農地を確保できた。



これから農林大を目指す人たちにメッセージをお願いします

- 天田** 定年になってもまだ若い。70才でも大丈夫！
- 清水** 40代、氷河期世代。大変な時代だったけど“農業を目指す”ならこの学校は間違いないと思った！
- 萩原** 自分はゆとり世代だけど(笑)、今後のキャリアは農業と決めた。これから長く続けていくからこそ、広い視野で自分の農業のあり方を考えるきっかけになった。若い人こそ農林大でたくさんの可能性を学んでほしい。
- 碓氷** もし迷っているのであれば、入校することをお勧めします。入ってみればわかります！